opusdei.org

属人区長のメッセージ(2017年10月10 日)

キリスト者の忠実は何かの理想に対してではなく、ペルソナ、すなわち私たちの主であるキリストへの忠実です:「イエス様、あなたはなんと素晴らしい方でしょう。」。

2017/10/12

オプス・デイ創立と聖ホセマリア列 聖の記念日であった去る十月二日と 六日は、私たちが感謝と忠実さを もって道を進んでいくことに再び招くものでした。「主はなんと素晴しと素晴しい御方でしょう。私たちを探して、私たちが役に立ち、素直に被ないなながではない中に平和とを愛し、人々の中に平和とを変してくださったのです。してくださんと素晴らしてくださんと素晴らしてくだなんと素晴らしまう。」(1940年3月11日書簡、78番)

人生の最後の時間において全員の忠 実のために祈ったドン・ハビエリスを思い出しまう。ともたい出します。ともちれたましないないない。なぜなら、私たならななです。はないないであれたのであれたのであれた。「かられたしたを愛し、がうことを表したない。と私たち各自がらですといるのだと知ることを表しているのだと知ることを表しているのだとの時間に変されているのだとの時間に変されているのだとの時間に変されているのだとの時間に変されているのだとの時間にある。 とは、神の恩恵に支えられつつ、忠 実で忍耐のある愛へと私たちを駆り 立てます。私たちの弱さにもかかわ らず、私たち一人ひとりを通して神 が教会と世界になさるであろうこと への希望に満ち溢れた愛なのです。

ローマ、2017年10月10日

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2017-10/(2025/12/16)